

たかっちゃん /

木津川市内の公園で毎日紙芝居を行う

## 塚田 高司 さん

たかっちゃんが公園に来る日、その公園は特別な場所になる。いつもは閑散としている公園も、その日は子どもたちの笑顔であふれ、にぎやかな声が響きわたる。その真ん中には、みんなが大好きなたかっちゃんの笑顔がある。

「たかっちゃん」こと塚田高司さんが市内の公園で紙芝居を始めたのは八年前。以来、雨の日と年末年始以外は毎日必ず公園にでかけ、紙芝居をし、子どもたちと話をする。「子どもたちが楽しみに待っている」その思いがたとえどんなに体調が悪くてもどんなに暑くても塚田さんを公園に向かわせる。

「公園を子どもでいっぱいになりたい」との思いでこの活動を始めた。

しかし、最初からこの活動が順調だったわけではない。最初は立ち止まる子どもはほとんどおらず、怪しまれたり逃げられたりしたことも一度や二度ではない。それでもあきらめずに紙芝居を続けるうちに、徐々に聞いてくれる子どもが増え、今ではたかっちゃんの来る公園は子どもたちでいっぱい。

多い時は百人近い子どもが集まる。それはまさしく塚田さんがこの活動を始める時に夢見た光景だ。

必ずひとりひとりの目を見て話しかけ、子どもたちをあたたかく包み込むたかっちゃん。紙芝居が終わってもたかっちゃんのそばを離れない子どもたち。子どもたちとたかっちゃんの間にあるゆるぎないきずが見えたような気がした。今日もこのまちのどこの公園で、たかっちゃんの声が響き、子どもたちの笑顔がはじけている。

月曜日 州見台茜公園

火曜日 梅美台中央公園

水曜日 木津川台川舟公園

木曜日 相楽小学校前公園

金曜日 兜台トンネル公園

土曜日 木津瓦谷石公園

日曜日 精華町池谷公園

紙芝居はいつでも16時から30分間で、その後、お菓子が配られる。上記の他に第一と第三土曜日には13時30分から州見台山吹公園でも紙芝居を行う。紙芝居の後、配られるお菓子は、水あめ、たこせん、うさぎせんべいから選べ、すべて50円。

たかっちゃんの紙芝居について詳しくは一心堂ウェブサイトをご覧ください。

<http://isshindo.shopnews.jp/>

紙芝居にはたくさんの楽しみがつまっている！



見る楽しみ



たかっちゃんと話す楽しみ



食べる楽しみ



群れる楽しみ



自分で買う楽しみ